

TES会中部支部 第124回クレーム事例勉強会

検討年月日	2017/10/20		Bグループ					
品名(品番)(写真)	色落ちして白化した絹100%のヘンリーネックシャツ(海外の著名ブランド品)							
	組成	取 扱 い 絵 表 示	103	201	301	401	501	601
	SILK 100%		104	202	302	402	502	602
			105	303	403		603	
			106	304			604	
			107					
			ネット		あて布			
			無蛍光					
			中性	国内用取扱い表示なし			140. 510. 200. 620	
申し出クレーム内容	色落ちして、白化した							
クリーニング処理法	石油系ドライクリーニング							
グループ検討内容	<p>①観察事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着用、洗濯状況が不明であるが、襟リブ部、裾の擦れ具合から、かなりの回数 の着用、洗濯がされたと思われる ・表側は、全体が毛羽たち、白っぽくなっている ・裏側に毛羽立ちはほとんどなく、白化も見られない ・組成は絹100%であり、素材として毛羽立ち、白化しやすい特性がある ・濃色なので白化が目立ちやすい ・シルクの特性を示すデメリット表示がない <p>②結論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着用、クリーニングの繰り返しにより、毛羽立ちが発生し、白化につながったと 思われるが、処理前の状態が不明なので断定はできない <p>③取扱い表示について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外用表記は、パークロ/自然乾燥であるが、国内用は石油系ドライにタンブ ル乾燥禁止を付記している 							
検査機関検討内容	<p>①外観観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身生地全体に毛羽が発生している ・襟のリブにピリングが発生している ・絵表示の印字に擦れが見られることから一回のドライクリーニング処理で発生 したとは考えにくい <p>②ドライクリーニング処理前後の状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理前の状態はどうだったのか <p>【原因】経時劣化による変化と推測される。</p>							